

## 漬物焼きそばが6月29日から県内外のスーパーで発売開始されました!!

日本最南端の豪雪地帯「安芸太田町」の雪国ならではの珍しい食文化「焼き漬物」を後世に残すため、観光協会の若手職員により開発されたこの「漬物焼きそば」が、6月29日からスーパーマーケット「フレスタ」県内外全64店舗で発売開始となりました!

加計・戸河内両地区のスーパーでも個数限定ながら購入いただけます。ぜひ、お試しください。なお、本商品は具体的に町内への来町者増加および具体的な経済波及効果に繋がるよう、パッケージシールに工夫を凝らしました。

町内宿泊施設のペア宿泊券が抽選で10組に当り、パッケージシール持参で本キャンペーン協力店舗の『漬物焼きそば』が割引になります。

詳しくは、当協会ホームページ『あきおたナビ』の漬物焼きそば特集をご覧ください。



## 三段峡 Re-Born『リボーン』プロジェクトがスタートしました!!

6月25日に三段峡全域(三段峡正面口～恐羅漢山まで)の観光事業者、行政そして当協会理事で構成する『三段峡リボーンプロジェクト』準備委員会が正式に発足しました。

本委員会の目的は3つあり、これまで考えられることが決してなかった『三段峡への想い』の確定と共有化、『三段峡に関わる事業者の行動規範』の決定と共有化、『三段峡を軸とした西中国山地全体の観光振興への提言』の策定と共有化です。

三段峡は、渓谷・峡谷の部では国内に6か所のみ指定されている『特別名勝＝国の宝』であり、山紫水明の国内に数多く存在する素晴らしい峡谷・渓谷の中で、【三段峡(当町)／瀨峡(三重県・和歌山県・奈良県)／黒部峡谷(富山県)／上高地(長野県)／御岳昇仙峡(山梨県)／奥入瀬溪流(青森県)】のわずか6エリアが指定を受けているにすぎません。

現在、三段峡が再評価されつつありますが、その主役は県民と外国人であると分析しています。その主な理由が二つあり、一つは当町が推進する森林セラピーによる『癒しの峡谷』としての県民の認知度向上、そしてもう一つがフランスの代表的な日本紹介本に県内では宮島、平和公園に続き三段峡が3か所目となる三ツ星を獲得したことによる外国人への認知度向上が考えられます。

三段峡の再評価は大変有難い状況ですが、その一方で課題が山積しており、解決に向けて手をこまねいていれば、悪評判が拡がることは火を見るより明らかです。

そこで、当協会ではハード(ハコモノ)によらない三段峡に関わる方々のマインドセット(意識改革)や新たな活動者誘引スキーム確立を目的として『三段峡リボーンプロジェクト』を立ち上げ、町内外の先進的な公民団体・個人と積極的に協働し、深く広く事業展開を実施する予定です。

他5か所の特別名勝同様、全国そして世界中に名前が轟き、真に中国・四国・九州を代表する峡谷・渓谷と認知され、かつての栄光期とは異なる考え方や手法で三段峡に関わる方々の活性化に繋がるよう強く意識して本事業を推進して参ります。

※Re-Born リボーン：再生・生まれかわり

